

製品名: c-Maf ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83781**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:200
分子量	38 kDa

抗原情報

遺伝子名	c-Maf
別名	Avian musculoaponeurotic fibrosarcoma (MAF) protooncogene; c-MAF; c-maf protooncogene; cMaf; MAF; MGC71685; Proto-oncogene c-Maf;;c Maf
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O75444
免疫原	ヒト c Maf 由来の合成ペプチド

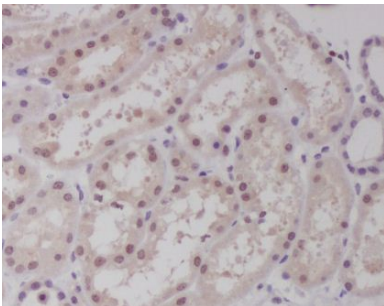
背景

転写活性化因子または転写抑制因子として作用する。胚性水晶体線維細胞の発達に関与する。転写共活性化因子 CREBBP および / または EP300 をクリスタリンプロモーターにリクルートし、水晶体線維細胞の分化過程においてクリスタリン遺伝子の発現を誘導する。

研究分野

-

画像データ



c-Maf 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。